

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	34° 46′ 46″ 135° 40′ 19″	橋梁ID
無名橋 (フリガナ)ムメイバシ	星田藤が尾線	交野市星田1丁目				
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
交野市	2021.8.11	河川	有	一般道	その他	水道管

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検者

(株)阪神コンサルタンツ 立脇透晴

定期点検時に記録

応急措置後に記録

部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁	Ⅲ	ひびわれ	写真1,径間01_主桁01			
	横桁						
	床版						
下部構造		Ⅰ					
支承部		Ⅰ					
その他		Ⅰ					

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

定期点検時に記録

(判定区分)	(所見等)
Ⅲ	主桁下面にひびわれが密に生じている。前回点検では見受けられないため進行していると想定される。構造物の機能に支障が生じる可能性があるため早期に措置を講ずることが望まれる。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
不明	6.00	8.35
橋梁形式		
RC 中実床版		

起点側




終点側

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁)【判定区分： Ⅲ 】		【判定区分： 】	
			
写真1,径間01_主桁01,ひびわれ			
【判定区分： 】		【判定区分： 】	